6 チャットを便利・快適・安全にする （第 5 時）

＿＿＿ 年 ＿＿＿ 組 ＿＿＿ 番　氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　参加コード ＿＿＿＿＿＿＿＿

今日のめあて チャットの**問題**を見つけ、それを直す**機能**にはどんなものがあるかを知る。

▶ **レッスンで練習しよう**　「チャットをつくろう」の **レッスン 5** のテーマから 1 つ以上（**レッスン 1〜4 を先に終える**）　終わった □

1. まず、問題を見つけよう

4 つの**見方・考え方**で「04_チャット基本」の問題点を書き出そう（1 つの欄に 1 つ）。

見方・考え方	いまのチャットの問題点
社会からの要求 使いやすさ	
安全性・セキュリティ なりすまし	
情報の倫理（モラル） 悪口・使いすぎ	
システム・経済性 速さ・むだ	

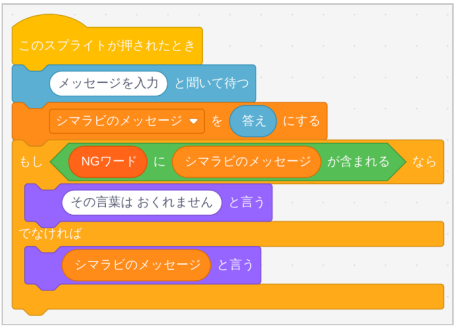
2. 改良の例（選んでもよい／自分で考えてもよい）

A 通知と既読（快適）



受け取ったら**音を鳴らす**／スプライトを押したら**既読を返す**。

B わるい言葉を送らせない（モラル）



リストに入っている言葉なら**送らずに注意する**。

C そのほか	**時間で自動返信** 夜は自動で返事（分岐）	**合言葉** なりすまし防止（分岐）	**スタンプ** 気持ちを絵で（画像）	**名前をつけて表示** だれの発言か分かる

Bには弱点があります。「ばか」は止められますが **「ばかやろう」は止められません。**なぜでしょう（第 8 時で直します）。

3. 課題⑥：作りたい機能を 3 つ書こう

#	作りたい機能	どの問題を解決する？	見方・考え方
1			
2			
3			

課題⑥　上の表を 3 つ埋める。1 つは**安全・モラル**に関わるものを入れる。

ふりかえり（できた度：５ ４ ３ ２ １ に○）

先生の確認

https://smalruby.app ／ この教材は **CC0 1.0（パブリックドメイン）**です。自由にコピー・改変・配布できます（出典表示は不要）